

全道大会

三位入賞

佐呂間高校放送局は11月18日に江別市民会館で行われた北海道高等学校文化連盟主催の第41回放送コンテストで「ラジオCM部門」に出場し、見事三位入賞を果たしました。



写真左から、顧問の渡辺知陽先生、片平幸姫さん、西岡夏穂局長、柴田海宇さん

開校以来初めての快挙

佐呂間高校放送局の歴史において、過去にアナウンス部門などで個人が全道大会に出場することはありましたが、放送局を挙げて団体で出場するのは今回が初めて。顧問の渡辺先生は「1年生は学業・アルバイト・局活動をよく両立した。西岡局長は、限られた活動時間の中でうまく一つにまとめ上げてくれた。3人を誇りに思う」と、放送局の努力を賞賛しました。

ラジオCMに取り上げたのは「チーズぽっこ」

今大会の全部門共通の製作テーマは「あなたの住む地域に関すること」。

佐呂間町にある何かをPRしたいと考えた放送局は、ラジオの性質上、言葉と音のみで伝えられるもの、というところからかぼちゃん本舗の「チーズぽっこ」にたどり着いたそうです。CMでは、「朝、学校に遅刻しそうな娘を送り出す母」という日常の1コマを切り抜き、「忙しいあなたに、歩きながら食べられる新感覚チーズケーキ」というフレーズでチーズぽっこの魅力を表現しています。

今後の目標は全国大会出場

放送局は「NHK杯で全国大会出場」を次なる目標に掲げています。

NHK杯は高校野球で言うところの甲子園大会。全国大会はNHKホールで行われ、放送局の3人が夢見る大舞台です。

前回のNHK杯全道大会では、力及ばず悔しい思いをしました。西岡局長は「まだまだ全国へは程遠いところにいるが、今年出場した二度の全道大会の経験を糧に、日々成長したい」と語ってくれました。

3人の真剣な眼差しは、すでに次の目標をしっかりと見据えています。放送局の更なる活躍を期待しましょう！

イベントを開催しま～す！

放送局主催によるイベントを2月に佐呂間高校で開催する予定です。イベントでは、今大会で発表した作品はもちろん、朗読やアナウンスなど様々な作品を発表します。

西岡局長は「今回のイベント開催は初の試みで、今までは大会に向けた作品しか作ってこなかったが、町民のみなさんに向けた作品づくりに取り組みたい」と意気込んでいます。

この機会にぜひ放送局の作品を聞いてみてください！

